

緊急災害時等における対応（2026. 5. 29 改訂）

松山東高等学校

- 1 開校日と休業日（部活動・模擬試験・補習等）の登校前に、次のいずれかの場合は、自宅待機または避難をする。
 - (1) 気象庁から松山市もしくは居住地・通学経路上の地区に「レベル5 特別警報」「レベル4 危険警報」「暴風警報」「暴風雪警報」が発表されている場合。ただし、「レベル5 高潮特別警報」「レベル4 高潮危険警報」「波浪特別警報」については、関係する生徒のみとする。
 - (2) 市町村から松山市持田地区（本校所在地）もしくは居住地・通学経路上の地区に、「レベル3 高齢者等避難」以上が発表されている場合。
※「避難指示」等は、これまで通り市町村から細かく地区ごとに発表される。
- 2 正午までに、1の(1)～(2)のどの状況にも該当しなくなった場合は、安全に十分留意して登校する。ただし、安全確保や災害状況のために登校できない場合は自宅待機とし、学校に連絡する。
- 3 正午の時点においても、1の(1)～(2)のいずれかの状況が継続されている場合は、終日、自宅待機とする。
- 4 公共交通機関が災害や事故で利用できない場合は、原則として代替の交通手段を確保し、安全に十分留意して登校する。ただし、代替の交通手段が確保できない場合や、安全に登校できない場合は自宅待機とし、家庭で学習する。
- 5 居住地区に地震・津波等の大災害が起こっている場合や、大災害直後等に風水害による二次災害の恐れがある場合は、生徒及び家族の安全確保を最優先し、自宅等で待機または避難するなど、直ちに命を守る行動をとる。
- 6 そのほか、災害や事故が発生した場合は、各自が状況を的確に判断し、登校できる状態であれば、安全に十分留意して登校する。
- 7 下記のサイト等を参照して各自で確認し、原則として学校への電話による問い合わせはしない。なお、学校からの指示や連絡がある場合はマチコミメール等で行う。
 - (1) 気象庁キキクル <https://www.jma.go.jp/bosai/risk/>
 - (2) えひめの防災・危機管理 <https://pref-ehime.eye-bousai-plus.com/>
 - (3) 松山地方気象台 Web サイト <http://www.jma-net.go.jp/matsuyama/>
 - (4) JR 四国旅客鉄道株式会社 列車運行情報 Web サイト <http://www.jr-shikoku.co.jp/info/>
 - (5) 株式会社伊予鉄グループ Web サイト <http://www.iyotetsu.co.jp/>
(ホームページの「緊急災害時等における対応」では Web サイトにリンクを貼っています。)